



佐賀市市民総参加子ども育成運動「子どもへのまなざし運動」推進委員会全体会 未来につながる子どもへのまなざし運動 ワークショップ報告

令和6年7月 社会教育課 発行

スタートから17年目を迎える「子どもへのまなざし運動」！
現在に至るまでの社会の変容や子ども（まなざしを受ける）側の受け止め等を共有し、まなざし運動の未来について意見交換を行いました。

意見交換の内容

①「まなざし運動はこどもたちにとってどのような存在だったのでしょうか」

青少年センターを利用する子どもたちからの声（アンケート結果）を共有し、グループで意見交換しました。

②「こどもや親を取り巻く環境変化」の共有

「子どものいる世帯数」の変化など、まなざし運動スタート時から社会がどのように変わってきたのかを共有しました。



③「10年後のこどもたちはどのような暮らしをしているのでしょうか」

グループ内での意見交換後、他のグループに移動して情報交換をしました。様々な角度から多様な意見が出され、「見る角度が変われば見える未来がこんなに変わるんだ！」と、参加者どうし多くの刺激を受け合っていました。



④「その時、こどもや親たちはどのようなまなざしを求めているのでしょうか」

参加者各々が10年後の子どもと親に思いをはせ、その時に必要な「まなざし」について思い思いに書き出し、グループ内で共有した後、全グループで出された意見を見て回りました（ウォークギャラリー）。



⑤「次の10年に向けてあなたが踏み出したい第一歩は何でしょうか」

参加者各々が「踏み出したい1歩」を記載し、グループ内で共有しました。

トークセッション（坂井市長のメッセージ）



今日は、これからの子どもの育みについて、皆さんの前向きで多様な意見を聞くことができ、大変楽しかったです。ここにいる皆さん一人一人がまなざし運動のリーダーとして、それぞれの場でできる第一歩を、是非踏み出していいただきたいと思います。

そして、我々も一体となり推進していくために、これからの子どもたちにとって何が 필요한のかを常に想像しながら、このまなざし運動をさらに進化させていきたいと思っています。



当日の様子がサガテレビ
で放送されました。
どうぞご覧ください。⇒



<https://www.sagatv.co.jp/news/archives/2024070617105>

参加者からの意見は裏面をどうぞ。

